

区分	☐ 新 規 ■ 再提案 (H25・4・19第132回総会；長野市、松本市、飯田市)		
種類	☐ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ■ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野 ☐ 総務文教 ☐ 社会環境 ■ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☐ 国 担当省庁 ■ 県 担当部局 農政部 ☐ その他 名 称		
件名	16 長野県における畜産振興策の積極的な推進について		
提案市	中野市		
提案要旨	畜産業は、長野県農業において重要な産業であるが、各地域や関係団体の経営努力だけでは抜本的な解決には繋がりにくく、県一体となって、生産から流通販売まで含めたマーケティングの展開と、安心して安全、効率的なと畜加工処理による更なる信州ブランドの確立に取り組む必要がある。 近隣の山梨県・岐阜県などはと畜場を公的責任分野と捉えて施設整備など支援した経緯もあり、県に対してと畜加工処理施設の問題へ積極的な関与と、畜産業に対する財政的支援を要望する。		
提案理由	① と畜場や加工処理施設については、開設年度も古く老朽化が進んだ施設が多く、改築にあたり多額な投資を必要とするなど課題を抱えている。また、T P Pや日 E U ・ E P Aは処理頭数の減少に更に加速をかけると見込まれ経営的に厳しい状況を迎えている。 ② 長野県の食肉処理施設は、これまで信州ブランドの確立、おいしい信州フードの発展等大いに貢献してきたところであり、T P P、日 E U ・ E P Aに対抗できる強い畜産業づくりには、県産食肉の競争力強化は必須と考えている。		
現況及び課題等	・現在県内にあると畜場は、㈱北信食肉センター、佐久広域連合（佐久食肉公社）、長野県食肉公社の３施設である。 ・県では、「食肉流通合理化計画」を作成し、畜産農家及び食肉流通関係者の自主的な取組を促すこととし、県産食肉の競争力強化を図るため、「長野県食肉流通合理化検討会」を平成31年１月28日に立ち上げた。 ・第２回長野県食肉流通合理化検討会（令和元年５月31日開催）において、中野市として㈱北信食肉センターの存続については、地産地消・地元畜産業の発展・雇用機会の創出の観点からも望ましいことはあるが、施設の老朽化から浄化槽の更新などに多額の資金を要することが喫緊の課題となっており、経営計画を検討しながら関係市町村と協議を進めていきたいと意見を提出している。		
法令関係	と畜場法		